

新型コロナウイルスのワクチン接種について

公益社団法人 日本皮膚科学会
乾癬生物学的製剤検討委員会
委員長 佐伯 秀久
前委員長 大槻マミ太郎

乾癬生物学的製剤検討委員会より、新型コロナウイルスのワクチン接種についてお知らせいたします。

国内では2020年12月に、ファイザー社とビオンテック社が共同開発したmRNAワクチンの申請がなされ、2021年2月中旬からの接種開始に向けて準備がすすめられています。アストラゼネカ社のウイルスベクターワクチンは2月5日に承認申請が行われ、モデルナ社のmRNAワクチンは国内で進行中の臨床試験の結果を受けて承認申請される見通しです。

全身療法（経口薬、生物学的製剤）をうけている乾癬患者に対するmRNAワクチン接種に関しては十分な情報はありませんが、国外からは以下のような見解が示されております。

1. 乾癬患者へも健常人同様にmRNAワクチン接種が推奨される
2. 乾癬に対する全身療法はmRNAワクチン接種の禁忌とならない
3. 現在全身療法中でもmRNAワクチン接種に際して治療を中断する必要はない

ウイルスベクターワクチンに関しては、生ワクチンではありませんが、推奨度や注意喚起については言及されておられません。ワクチン接種の施行を決める際は、医師患者間で安全性と有効性についての留意点を十分に共有したうえで、最終的に患者本人の意向を確認することが望ましいと考えられます。

（なお、以上の内容は日本乾癬学会理事会で審議、承認され、2021年2月8日付で同学会ホームページに掲載されています。）

【参考】

■American Academy of Dermatology Association

<https://www.aad.org/member/practice/coronavirus/vaccines>

■British Association of Dermatologists

<https://www.bad.org.uk/healthcare-professionals/covid-19/covid-19-immunosuppressed-patients>

■European Academy of Dermatology and Venereology

<https://eadv.org/covid-19/task-forceNational>

■Psoriasis Foundation

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7788316/>

<https://www.psoriasis.org/covid-19-resource-center/>